

NTTデータ

企業向け業務ソフトの新たな取組み Biz J™ (ビズインテグラル) によるSaaSビジネスへの展開

SOA 基盤を採用したソリューションスイート Biz J™ のSaaSによる展開計画

NTTデータの法人分野では、グループ会社が個々に開発・販売していたソリューションを品揃え・体系化し、次世代エンタープライズソリューションスイート「Biz J™ (ビズインテグラル)」のブランドで、展開を開始した。年商500～2000億円規模のアップERMドル層をターゲットとし、様々な課題を総合的かつ継続的に解決していくことを狙いとしている。

Biz J™のブランド名称には、「統一したアーキテクチャに基づき内外のソリューションを組み合わせ（積分し）、ビジネス価値を提供する」、さらに「戦略、プロセス、ITを積分してビジネス価値を創出する」という意味が込められている。

同製品のコンセプトは、①パッケージの良さと手作りの良さの両立、

②個別サブシステムを意識しないワンストップでの操作、③システム間にまたがるマネジメントデータの一元的活用、④企業成長に追従できる拡張性などである。

技術面での主な特長として、BPM (Business Process Management) やESB (Enterprise Service Bus) などの新しいシステム連携／統合技術に対応しており、NTTデータイントラマートが2008年7月にリリースしたSOA (Service Oriented Architecture) 対応の「intra-mart WebPlatform (以下、IWP) Ver.7.0」の基盤上、お客様の課題を総合的に解決することを狙いに、NTTデータグループ内

外の認定ソリューションを階層的に体系化している。

そのため、業務アプリケーションを変更することなく、SaaSとパッケージ双方への対応が可能



(株)NTTデータ
法人コンサルティング&マーケティング本部長
山口 重樹氏



(株)NTTデータ
法人コンサルティング&マーケティング本部
パッケージソリューション統括部
課長
寺山 孝一氏

とも強みだ。さらに、SOAやESBなどの機能により、柔軟なシステム連携が可能となる。

「私どもでは、Biz J™展開の第一弾として、NTTデータシステムズの統合基幹業務ERPパッケージ『SCAW』の会計／財務管理／人事管理、NTTデータイントラマートのワークフロー／文書管理など、豊富な実績を持つグループ会社の業務アプリケーションを皮切りに、本年10月よりコア・推奨認定ソリューションの提供を開始しました。さらに、グループ会社外の生産管理やSFA、人事などの有力ベンダーとも連携を強化し、Biz J™の品揃えを拡充しています。実績豊富なバックオフィス業務のグループ企業向け共同利用型SaaSの他、中小企業向けのSaaSビジネスと中堅企業向けのパッケージビジネスを並行して進め

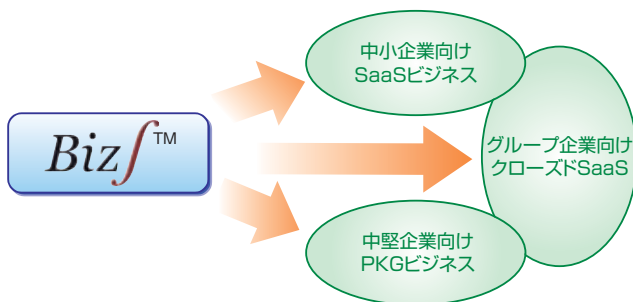


図1 「Biz J™ (ビズインテグラル)」のSaaSによる展開

て参ります (図1参照)。」(株NTTデータ 法人コンサルティング&マーケティング本部長 山口 重樹氏)

グループ企業内SaaSからの展開

各企業では、一企業に閉じた経営ではなく、グループ企業の枠組みでの経営にシフトしている。Biz J™のターゲット層は、大企業のグループ企業も多く、今後は「連結決算早期化対応」「内部統制対応」「経営の即時化・グループガバナンス向上」「共同調達により調達コストをグループ全体で削減」といった課題解決策としてSSC化(Shared Service Center)が進み、グループ企業内での共同利用へのITニーズがさらに高まると考えられる。NTTデータでは、このようなグループ企業内SaaS(イントラネット型)が、SaaS型サービス利用の第一ステップと捉えている(図2参照)。

グループ企業向けSaaSの提供事例

NTTデータでは、既に様々なグル

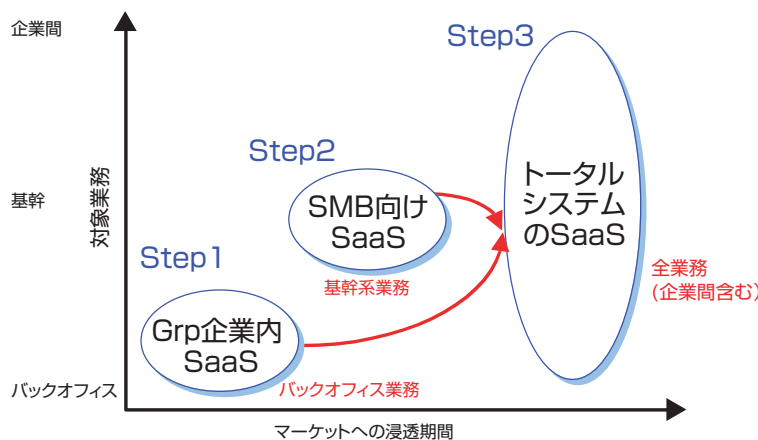


図2 企業向けソフトのSaaSによる展開

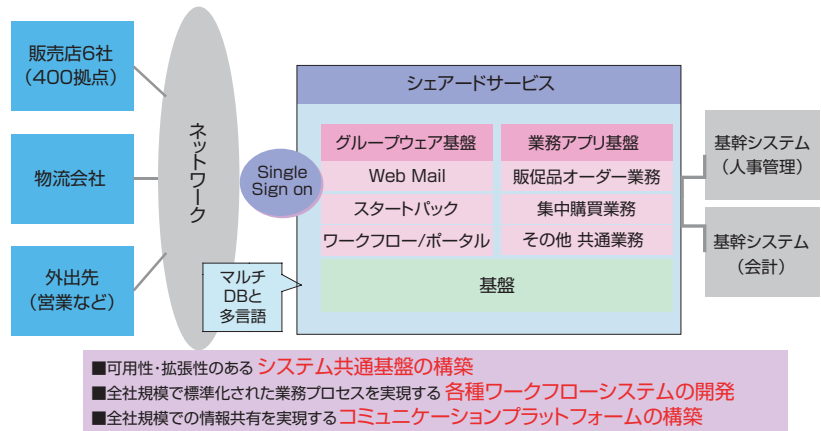


図3 グループ企業内SaaSの事例

ープ企業向けSaaSの導入事例がある。例えば、グループ会社で重複したIT機能を整理し、グループ全体のIT投資を最適化してグループ会社の統一した内部統制を実現した事例だ(図3参照)。

「全国各地の拠点でバラバラに管理されていた業務データを一元管理することをはじめ、全社規模で標準化された業務プロセスを実現するワークフローシステムを開発し、情報共有を実現するコミュニケーションプラットフォームを構築した事例です。」(株NTT

データ 法人コンサルティング&マーケティング本部 パッケージソリューション統括部 課長 寺山 孝一氏)

Biz J™がSaaS活用の最適解に・・・

SaaSの展開について、山口 重樹本部長は、「グループ企業内SaaSは既に立ち上がっています。次は中小企業向けSaaSです。その先は、基幹系や企業間を含むトータルシステムSaaSに拡大していきます」と語る。

今後は、グループ企業内SaaSの浸透により、ホスティングやハウジングのニーズが増加し、グループ企業内で展開されることにより、SMB市場におけるSaaS導入が加速し、SaaSが進展するであろう。グループ企業内SaaSは、SaaS拡大の起爆剤になる。

<お問い合わせ先>
 (株)NTTデータ
 法人コンサルティング&マーケティング本部
 パッケージソリューション統括部
 TEL : 050-5546-2838